

ステンレスユニットシェルフ・ステンレス追加用ワイヤーバスケット・幅84cmタイプ用
ステンレスユニットシェルフ・ステンレス追加用ワイヤーバスケット・幅56cmタイプ用
スチールユニットシェルフ・追加用ワイヤーバスケット・ライトグレー・幅84cmタイプ用
スチールユニットシェルフ・追加用ワイヤーバスケット・ライトグレー・幅56cmタイプ用

組立・取扱説明書

この度は本商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で正しく組み立て、正しくお使いください。

また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

目次	ページ
重要なお知らせ(安全上のご注意)	2~3
パーツリスト	4
各部の名称	4
組立方法	5~7
ご使用方法	8~9
お手入れ方法	9
製品仕様	10
お問い合わせ先	10


重要なお知らせ(安全上のご注意) 必ずお守りください。

本書には、お使いになる方や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

● 表示の説明

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

 警告 使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定される内容です。	 注意 使用者が傷害(※2)を負うことや物的損害(※3)が発生することが想定される内容です。
---	--

● 図記号の説明



お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です。)




 してはいけない「禁止」の内容です。	 実行しなければならない内容です。
---	--

※1 重傷とは、失明やケガ、やけど、骨折、中毒、感電などで後遺症が残るもの及び、治療に入院、長期の通院を要するものをさします。

※2 傷害とは、治療や入院や長期の通院を要しない、ケガ、やけどをさします。

※3 物的損害とは、家屋、家財にかかわる拡大損害をさします。

 警告	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● お子さまが商品にぶら下がったり、登ったりさせないでください。商品の転倒や破損によりケガをするおそれがあります。 ● 上部のみに片寄って収納しないでください。バランスを崩し不安定になりやすく、商品が転倒してケガをするおそれがあります。 ● 上部に重たい物は置かないでください。地震などで物が落ちたり、本体ごと倒れたりして、ケガをするおそれがあります。 ● 不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ窒息するおそれがあります。 ● フィッティングパーツは小さな部品です。幼児の手の届くところに置かないでください。また、紛失しないでください。誤飲した場合、窒息などのおそれがあります。

 注意	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 組み立てが不完全なまま使用しないでください。固定部分が外れてケガの原因となるおそれがあります。 ● 本来の用途以外では使用しないでください。思わぬ事故やケガの原因となります。 ● 耐荷重を超えて物を載せたり、耐荷重内でも一部に片寄って載せたりしないでください。変形や破損によりケガをするおそれがあります。 ● 修理および改造はしないでください。製品の強度が弱くなりケガをするおそれがあります。 ● 屋外では使用しないでください。変形や劣化によりケガをする原因となります。 ● ワイヤーバスケットの開閉の際は、指や手をはさまないでください。ケガをする原因となります。
 行う	<ul style="list-style-type: none"> ● ボルトのゆるみがないか定期的に点検し、ゆるみはじめたら締め直してください。そのまま使用すると破損、ケガの原因となります。 ● 組み立ては必ず2人以上で行ってください。1人では商品破損や商品落下などによりケガをする原因となります。 ● 移動する際は収納物を取り除いてから、移動させてください。無理に移動させるとケガや商品が破損する原因となります。

重要なお知らせ(安全上のご注意) 必ずお守りください。(つづき)

注意



- 引越などで移動をする際は、組み立て前の状態に戻してから運んでください。パーツが外れて、ケガや商品が破損する原因となります。
- ユニットシェルフ(※)に付属の組立・取扱説明書をよく読み正しくお使いください。組み立てた商品に対し、お使いになる上での注意が記載されており、ケガを防ぎ、安全にお使いいただくために重要です。

※ステンレスユニットシェルフシリーズ、スチールユニットシェルフシリーズの帆立・棚板・クロスバー単品あるいはセットになった商品。

お願い(その他 注意)

- 平らで安定した場所に設置してください。不安定な場所での使用は、製品が歪んだり、破損の原因となるおそれがあります。
- お手入れの際は、シンナーなどの有機溶剤を含んだ布で拭かないでください。変色や変形の原因となります。
- 梱包材は、開封後に自治体のルールに基づき、正しく廃棄してください。

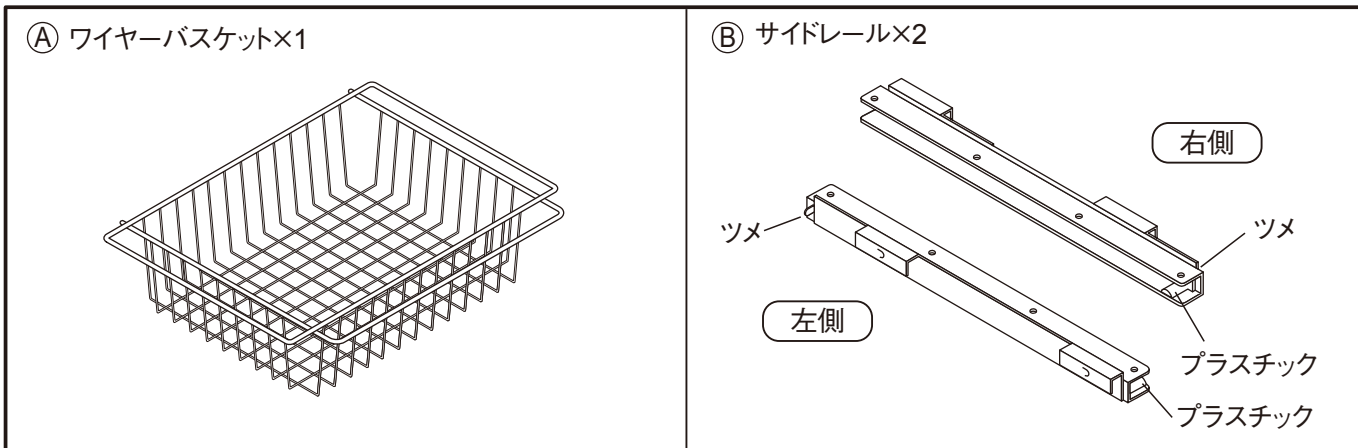
パーツリスト

幅56cm 幅84cm 共通/ スチール ステンレス 共通

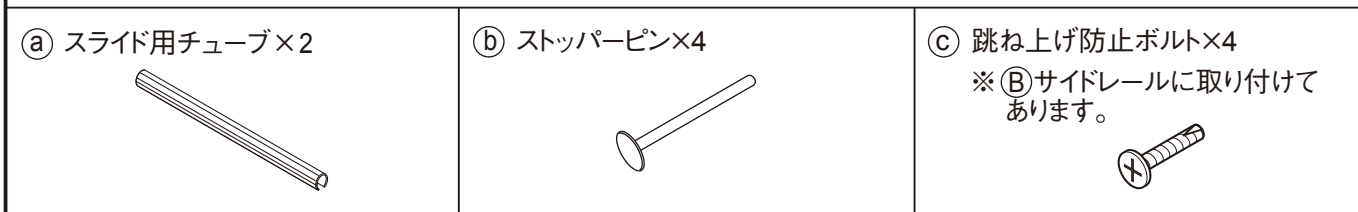
※パーツリストは、**スチール** **ステンレス** ともに共通です。

※イラストには、**幅56cm** を使用しています。

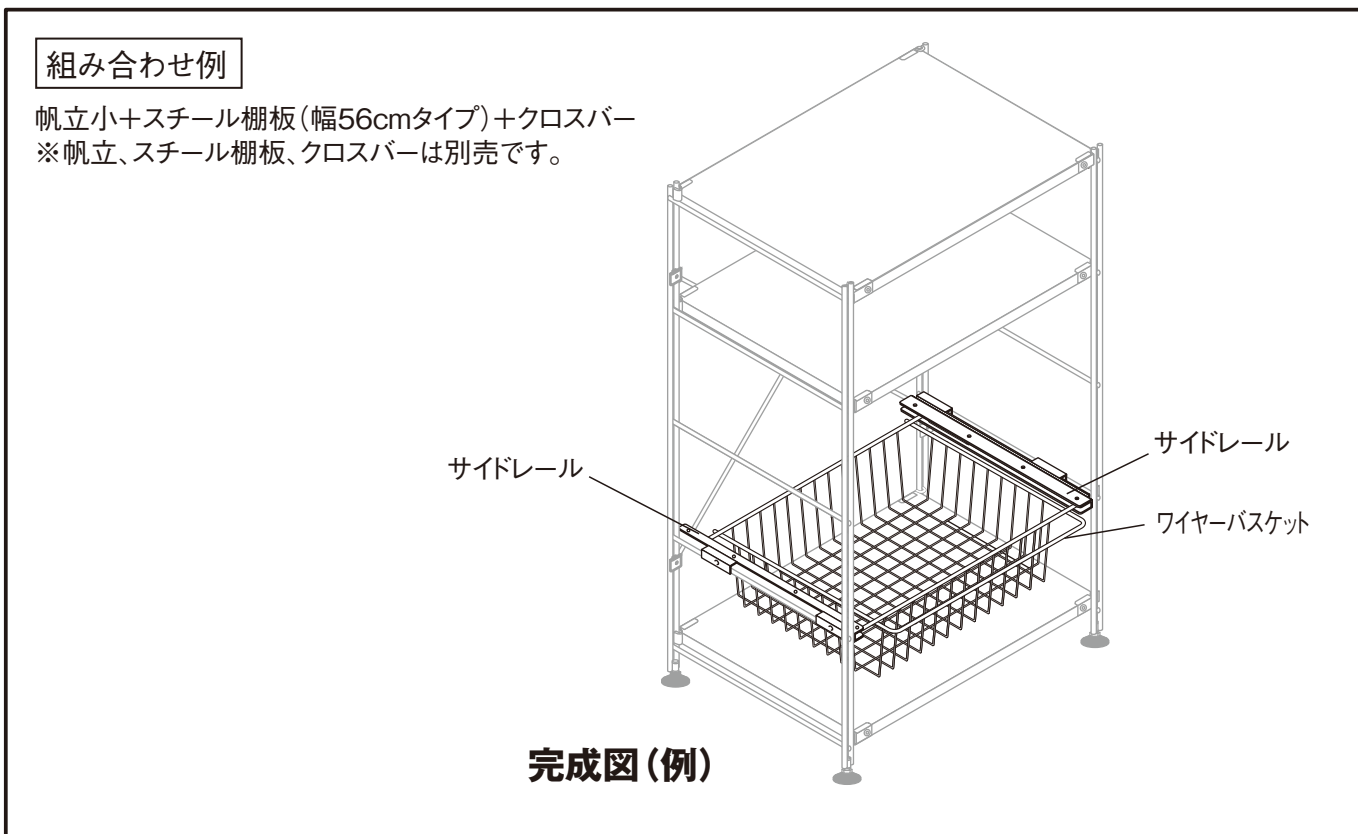
※ドライバーは付属されていません。適切なサイズのプラスドライバーをご用意ください。
(ドライバーの先端が大きすぎたり、小さすぎると組み立てが難しい場合があります。)



フィッティングパーツ



各部の名称



組立方法

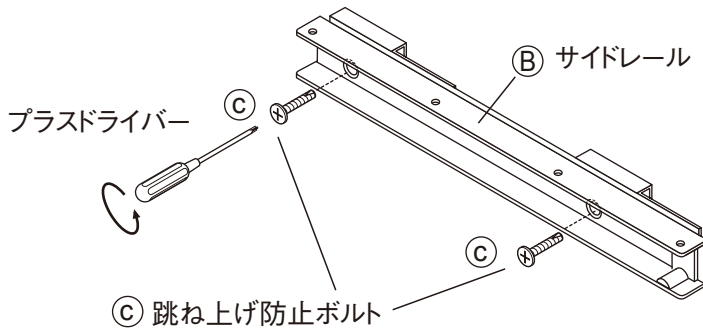


注意

- 組み立ては、必ず2人以上で行ってください。
1人では商品破損や商品落下などによりケガをする原因となります。
- 組み立てには電動工具は使用しないでください。
無理に負荷がかかると、商品破損によりケガをするおそれがあります。
- 組み立て後、1週間程度経過しましたら、ボルトを締め直してください。
使い始めはゆるんでいる場合があり、そのまま使用すると破損、ケガの原因となります。
- 組み立て、設置の際は、床や既存の家具がキズつかないようにご注意ください。

※ユニットシェルフ全体の組み立て手順については、棚セットもしくは追加用帆立（単品）に付属の組立・取扱説明書をよく読み正しく組み立ててください。

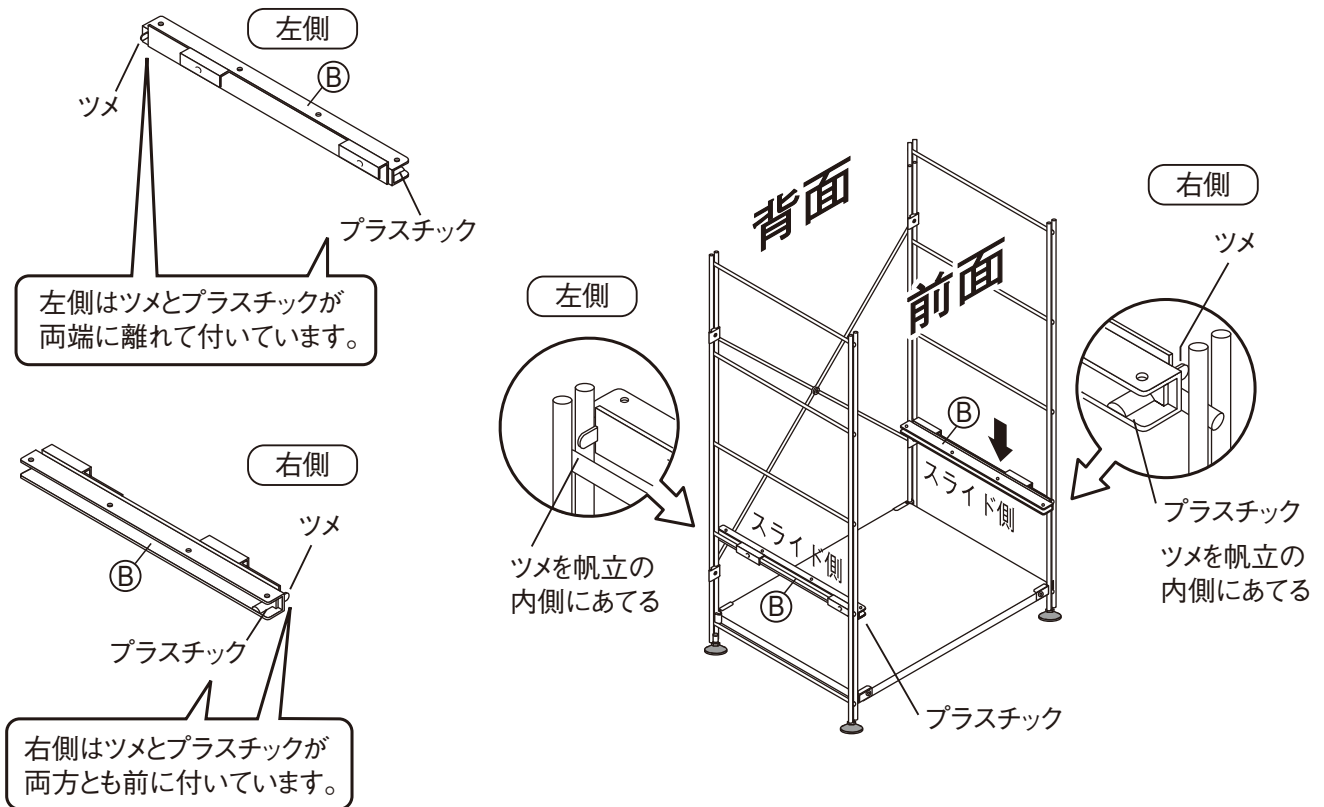
- 1** (B) サイドレールに取り付けてある (C) 跳ね上げ防止ボルトを全て取りはずします。
(※取りはずしたパーツは手順 **4** で使用します。)



注意

棚板の下にワイヤーバスケットを取り付ける場合は、棚板を一度取りはずしてください。

- 2** 帆立の横棧に (B) サイドレールのツメを帆立柱の内側にあてがうようにしてから、コの字側を内側に向けて上からはめ込むようにして取り付けてください。多少きつめになっていますので、上から軽くたたかのようにしてください。
※サイドレールには左右がありますので下図を参考に見分けてください。

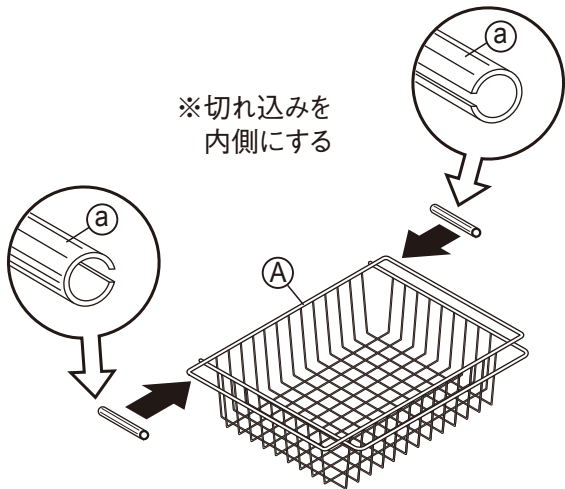


※イラストには、幅56cmを使用しています。

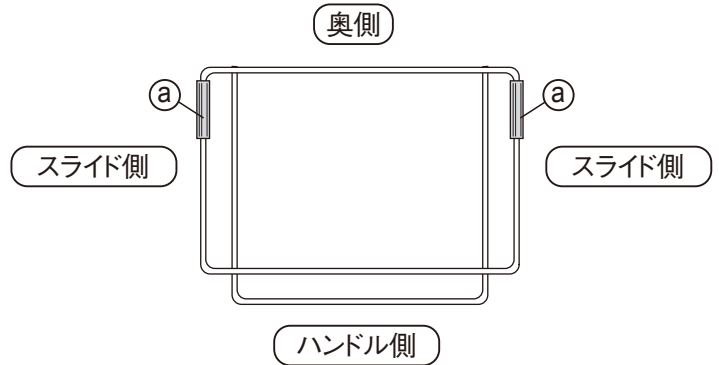
組立方法 (つづき)

幅56cm 幅84cm 共通 / スチール ステンレス 共通

- 3 ① スライド用チューブを ② ワイヤーバスケットの下図の位置に取り付けてください。



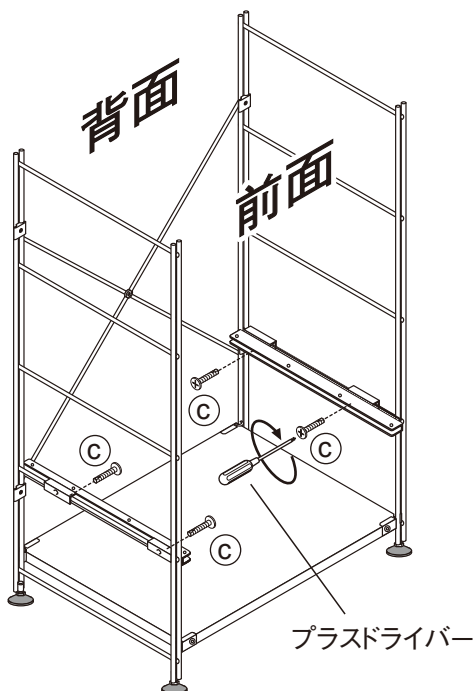
※ ① スライド用チューブは必ず ② ワイヤーバスケットの奥側の両サイドに取り付けてください。



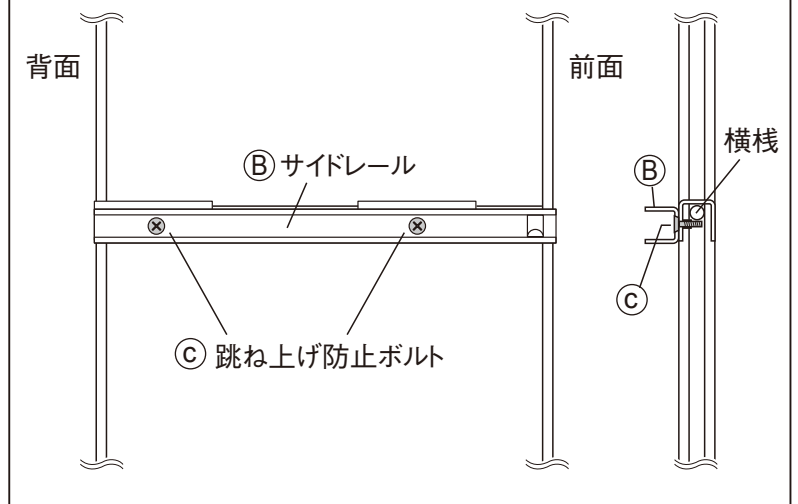
注意

① スライド用チューブは冷たくなっていると硬化してワイヤーにはめ込む際に、割れてしまうおそれがあります。冬季中の配送やお持ち帰り直後は冷たくなっている場合がありますので、チューブは部屋の中で30分程放置してからはめ込んでください。

- 4 帆立の横棧に取り付けた ③ サイドレールに、手順 1 で取りはずした ④ 跳ね上げ防止ボルトを取り付けます。



跳ね上げ防止ボルト取り付け位置



注意

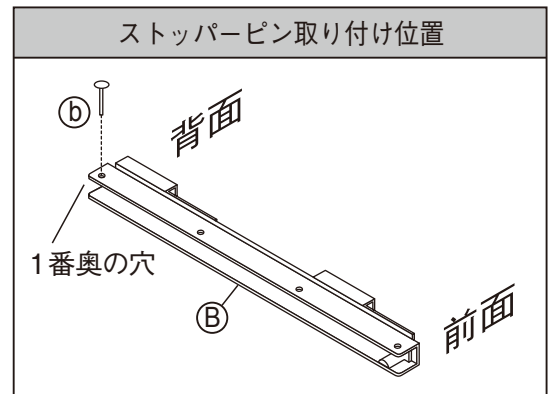
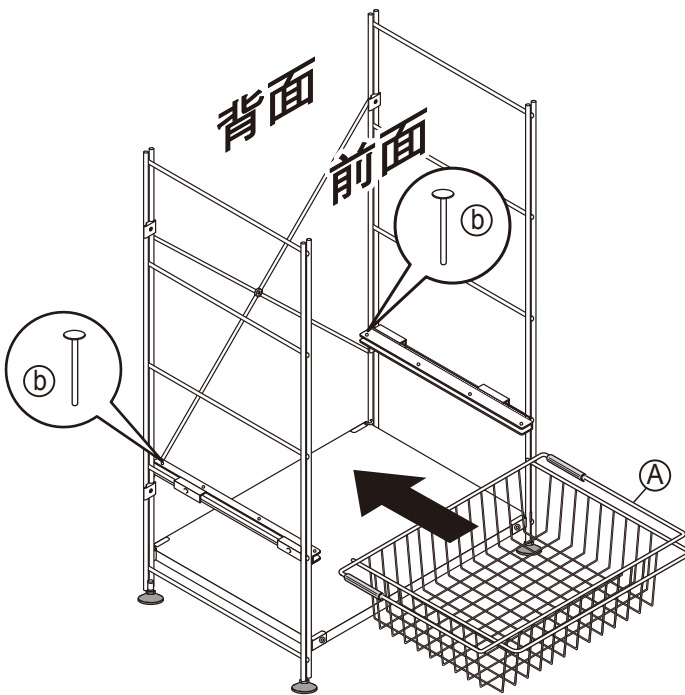
④ 跳ね上げ防止ボルトは ③ サイドレールと段差が無く、なるまで、しっかりと締めてください。ボルトの頭が出ていると、ワイヤーバスケットの開閉がしにくくなる原因となります。

※イラストには、幅56cmを使用しています。

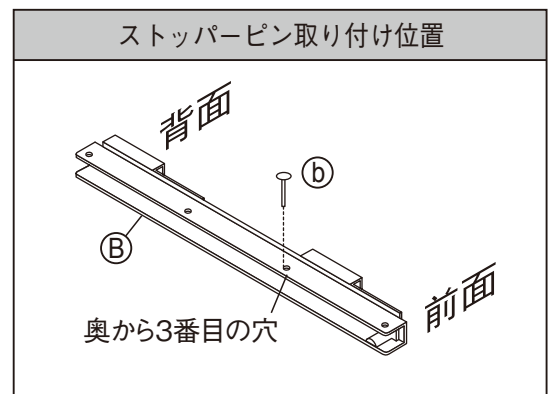
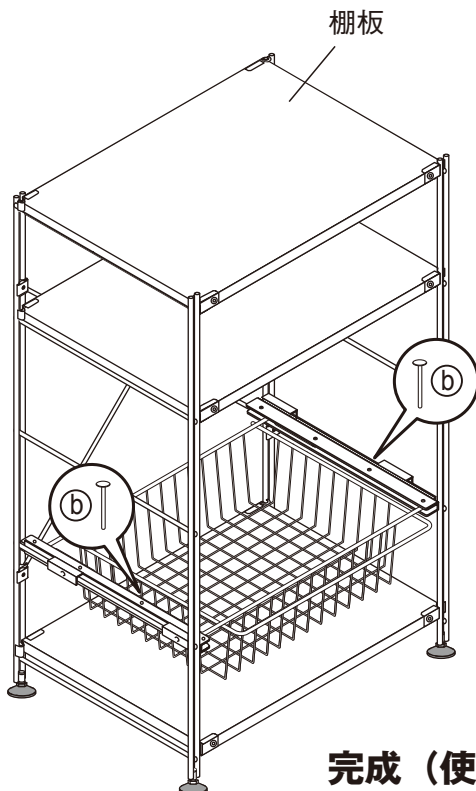
組立方法 (つづき)

幅56cm 幅84cm 共通 / スチール ステンレス 共通

- 5** ⑥ ストッパーピンを⑦ サイドレールの1番奥の穴に左右とも差し込みます。
次に手順**3**で組み立てた⑧ ワイヤーバスケットを差し込みます。



- 6** ワイヤーバスケットをセットしたら ⑥ ストッパーピンを⑦ サイドレールの奥から3番目の穴に左右とも差し込みます。
棚板がある場合は、棚板を取り付けます。



ご使用方法

幅56cm 幅84cm 共通 / スチール ステンレス 共通

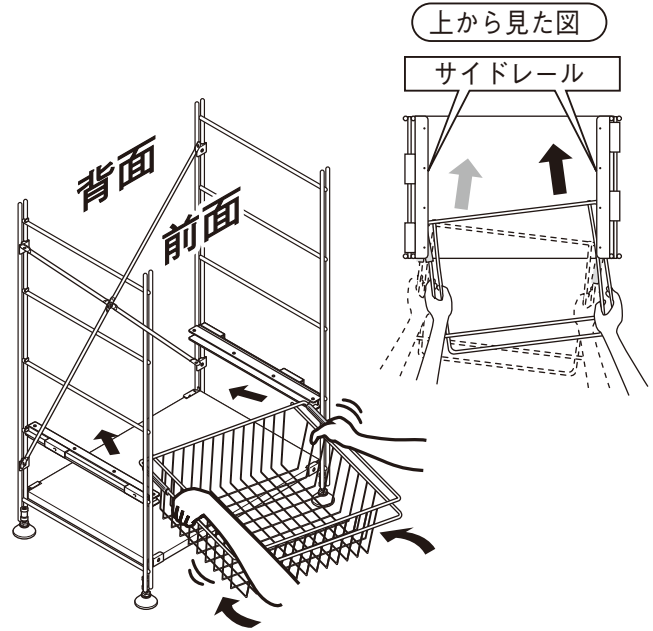
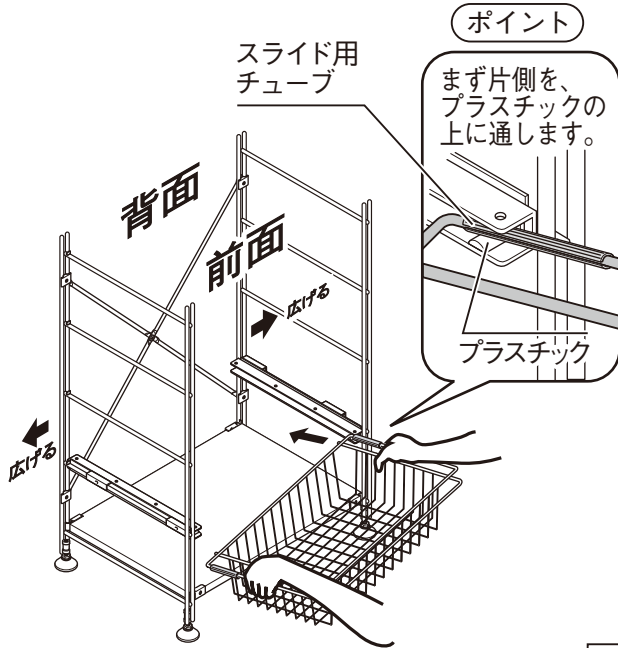
お願い(その他 注意)

ワイヤーバスケットの差し込み方

※ワイヤーバスケットが差し込みにくい場合は、下図のようにして差し込んでください。

- ① 左右の帆立を外側に広げながら下図のようにワイヤーバスケットをサイドレールに差し込みます。その際スライド用チューブがずれたり、外れたりする場合がありますので、必ずスライド用チューブの部分を持つようにしてください。

- ② 下図のように左右のスライド用チューブの部分を手にぎって、外側のワイヤーが少し内側に反るようにして、ワイヤーバスケットを左右交互に差し込んでいきます。



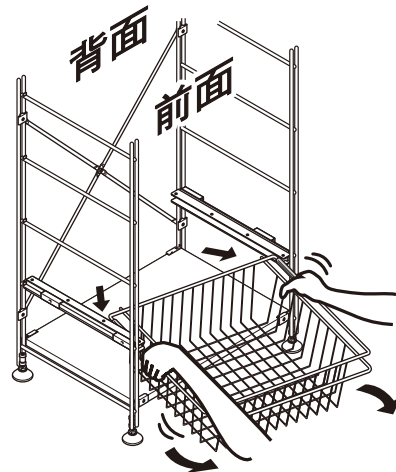
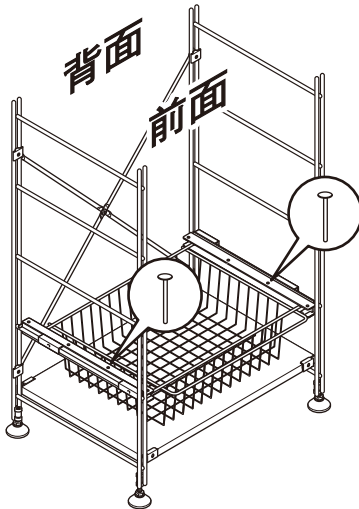
※上記の方法で差し込みにくい場合は、全ての棚板のフックをゆるめてから①②の工程を行ってください。

ワイヤーバスケットの取り出し方

※ワイヤーバスケットを取り出す際は、下図のようにして取り出してください。

- ① 前面側のストッパーピンを取り外します。

- ② フレームを手でにぎって、外側のワイヤーを少し内側に反るようにして、ワイヤーバスケットを左右交互にふりながら引っぱり出します。

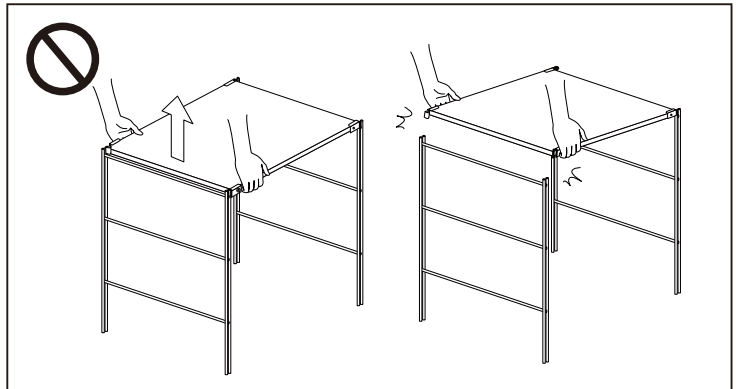


ご使用方法 (つづき)

【移動について】

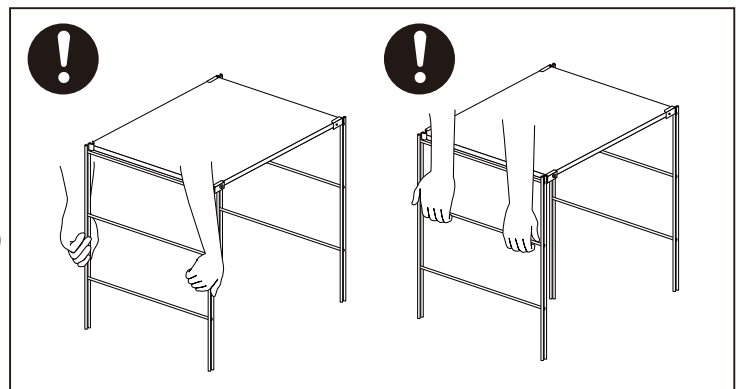
〈組み立てた状態で動かす場合〉

- 棚板を持って、持ち上げないでください。棚がはずれて物が落ち、思わぬケガや器物破損の原因となるおそれがあります。組立後の移動は必ず収納物を取り除いてから2人以上で左右から帆立部分をしっかり持って移動してください。
- 床面を引きずったり、押したりしないでください。床面のキズや破損の原因となるおそれがあります。



〈引越しなどで運ぶ場合〉

- 引越しなどで移動をする際は、組み立て前の状態に戻してから運んでください。(パーツがはずれてケガや商品が破損する原因となります。)



廃棄について

- 廃棄の際は、居住地域自治体のルールに従い、処分してください。

お手入れ方法

保守・点検

- 破損、変形した状態では使用しないでください。
- 金具類は、ゆるみやグラツキがないか定期的に点検し、ゆるみはじめたらしっかり締め直してください。ゆるんだままだとガタツキや異常音の発生などの故障の原因となります。また、ケガや破損、床面のキズの原因となります。

金属部のお手入れ

- 通常のお手入れはやわらかい布で乾拭きしてください。
- 汚れがひどい時は、3~5%程度に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤をよく拭き取ってください。次に乾いたやわらかい布で軽く拭いた後で自然乾燥してください。

製品仕様

品名	ステンスユニットシェルフ・ステンス追加用ワイヤーバスケット・幅84cmタイプ用	ステンスユニットシェルフ・ステンス追加用ワイヤーバスケット・幅56cmタイプ用	スチールユニットシェルフ・追加用ワイヤーバスケット・ライトグレー・幅84cmタイプ用	スチールユニットシェルフ・追加用ワイヤーバスケット・ライトグレー・幅56cmタイプ用
製品寸法	幅790mm×奥行410mm×高さ143mm	幅510mm×奥行410mm×高さ143mm	幅790mm×奥行410mm×高さ143mm	幅510mm×奥行410mm×高さ143mm
製品質量	約3.0kg	約2.0kg	約3.0kg	約2.0kg
用途	ステンスユニットシェルフ用追加パーツ		スチールユニットシェルフ用追加パーツ	
耐荷重	約5kg			
材質	バスケット部：金属(ステンレス鋼)/電解研磨 サイドレール部：金属(鋼)/エポキシ樹脂粉体塗装 スライド用チューブ：ポリプロピレン		バスケット部：金属(鋼)/エポキシ樹脂粉体塗装 サイドレール部：金属(鋼)/エポキシ樹脂粉体塗装 スライド用チューブ：ポリプロピレン	

Made in Taiwan


お問い合わせ先

商品のお問い合わせは、お買い上げの販売店、もしくは下記お客様室までご連絡ください。

株式会社 **良品計画**

〒170-8424
東京都豊島区東池袋4丁目26番3号

お客様室でんわ

 0120-14-6404

受付時間 ■ 平日 10:00~21:00
■ 土・日・祝 10:00~18:00

S1Y181225